



森林セラピー
通信

森のたより

森林セラピー基地
2つ星認定を目指して

全国65箇所の森林セラピー基地の中で、特に優れた基地に対して与えられる2つ星認定。2つ星認定を目指す飯南町の森林セラピー基地で実地調査がありました。

調査にはNPO法人森林セラピーソサエティの瀬上理事長と須藤理事が訪れ、森林セラピーと飯南町の観光資源を見て回られました。



赤名湿地の貴重な動植物が住む環境に興味を持たれました

セラピー前のヘルスチェックの1コマ



お好みの精油でアロマ体験

調査は無事終わり、早ければ9月頃に結果が出る予定です。認定となれば、今年4月に2つ星認定を受けた「長野県信濃町」に次いで全国2番目、西日本初の「2つ星セラピー基地」となります。

コロナ禍で健康や免疫力アップに注目が集まる今、森林セラピーの可能性に期待が高まります。



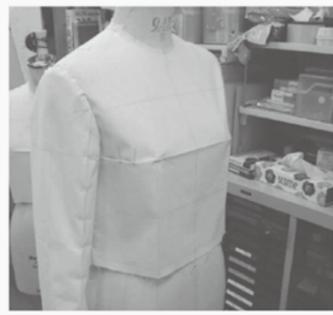
参考になるアドバイスもいただき、有意義な調査に

まちを元気に！
地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、国道54号活性化担当の山本かおり隊員の活動報告です。

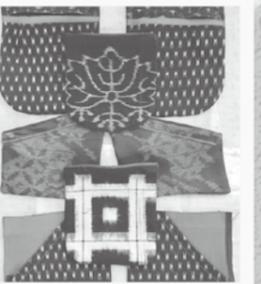
3年前に大阪から孫ターンし、国道54号活性化アクションプラン推進協議会の事務局として3年間活動してきました。その活動の中で、町内外の多くの人々に出会い、一緒に活動できたことが大変貴重な財産となりました。

この8月で3年の任期は終了しますが、これからも町民の一人として国道54号の活性化に携わっていこうと考えています。



オーダースーツ等のご相談も承ります！

また、大阪で服飾の企画会社に勤めていた経験を活かして、縫製企業などでさまざまな職種の仕事着や、オーダースーツの企画・縫製・販売を主に手掛けていきます。町内外の人たちが「着る」ことで楽しくなれば良いと考えています。ほかに、廃棄される着物や農作物をどうにかできないか模索中です。



着物の生地を再利用したポケットづくり

最後になりましたが、大自然に包まれた飯南町での暮らしは、息子の心も大きく育んでくれました。山に登り、川で泳ぎ、いろいろな虫を見つけては観察し、庭で野菜を育てては実りを喜ぶ。大阪で暮らしていた頃には到底できなかった体験が、息子を子どもから少年へと成長させてくれたのだと思います。そんな息子や私を温かく受け入れてくれた飯南町の皆さん、3年間本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしく願います。

短歌

頓原公民館短歌教室 七月詠草

- | | |
|--------------------------------|-------|
| コロナ禍で来る人もなく行くところもなし熱中短歌で一日が暮れる | 安部 徳則 |
| 「おじさん」と他人から初めて呼ばれたりそうか確かに今年古希か | 石川 隆 |
| 朝毎の新聞の歌読む我を充たして呉れる見知らぬ歌人 | 岡田 繁富 |
| 森深く迷い込みたる心地して夫の名呼べと呼べど還らず | 景山サチ子 |
| 畦畔は草刈せまり老の身にむち打つようにほほえみかける | 景山 稔 |
| 楽しいな野球放送にワクワクす「打てよ打てよ」テレビに向かい | 景山 牧栄 |
| 初咲きの赤いバラ輪夫の臥す窓辺にありて見舞つごとくに | 片岡 千鳥 |
| 真つすぐに落ちくる雨を縁に立ちただ眺め入る梅雨の一日 | 塩田美代子 |
| スーパ―は出る人来る人皆マスク呼びかけられし声に気づくも | 千葉トミエ |
| 抜け落ちる気力拾いて立つ我に五月の風が背後より吹く | 藤原 正 |
| コロナ禍の哀しき心によりそうか「ほたるぶる」のひびきと咲く | 本間 啓美 |
| 梅雨晴れの木漏れ日うれし深呼吸腰をなでつつ母思い出す | 三上 朋子 |
| 休校が終わり早朝賑やかに鈴音響かせ元気な登校 | 山本 正敏 |

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

なかよしは
人のいけんも
きけること

赤名小4年 三島 希美さん
家族名 三島 千春さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやか

7月届出分

- | | | |
|-----------|-----|--------|
| 新生児 | 届出人 | 地区 |
| 石田 泉海 ちゃん | 大 輔 | (上赤色) |
| 橋本 莉緒 ちゃん | 史 | (上赤色) |
| 小玉 紬 ちゃん | 淳 | 史(花 栗) |
- お名前 親族 地区
- | | | |
|----------|---------|--------|
| 小林 ゆかり 様 | 直 | 巴(町 区) |
| 片岡 格 様 | 千 鳥 | (敷 波) |
| 石田 昇 様 | 一 登 | (上赤色) |
| 面坪 治隆 様 | (85)久 美 | (上赤色) |

やすらぎ

7月届出分

- お名前 親族 地区
- | | | |
|----------|---------|--------|
| 小林 ゆかり 様 | 直 | 巴(町 区) |
| 片岡 格 様 | 千 鳥 | (敷 波) |
| 石田 昇 様 | 一 登 | (上赤色) |
| 面坪 治隆 様 | (85)久 美 | (上赤色) |

今日の表紙

新生飯南ワイルドボアーズの少し遅い夏が始まりました。初の公式戦前の練習で少し緊張した様子の選手たち。でも野球をしているときの顔は、なにより楽しそうでした。(Pに関連記事)

主将の伊藤蒼さんは、野球が大好きで、自宅でも練習三昧の毎日を送っています。

好きなことを続けるということ。それが今月の特集テーマ。



広報い〜なん7月号掲載「今日の人権標語」のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。(誤)小野 那由多さん (正)小野 那佑太さん